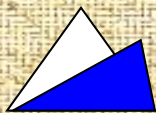


会報

日本勤労者山岳連盟（富山県連盟）

新日本スポーツ連盟



三島野スポーツクラブ

No. 277

2023年10月1日

代表 岩井 富雄

射水市宝町 1364-35

TEL・FAX 57-8180



槍ヶ岳 小木 清画

10月/11月企画案内

10/22 (日)

海谷溪谷

うみたにけいこく
糸魚川市

【集合】6時50分 薬勝寺池 P 【出発】7時00分

【行程】三峽パーク 海谷溪谷 732 海谷高地を往復する。
途中、ハシゴや沢の渡渉あり。

歩行時間 約4時間 累積標高差 550m

体力度・技術度 ★★★☆☆

【装備】無雪期の装備

※ テントの前泊も受け付けます

【参加申込】10月12日まで 荒井英治 080-8695-6639 へ

11/3 (金・文化の日)

南保富士・二王山

朝日町

なんぼふじ 727m

におうさん 783m

【集合】6時50分 薬勝寺池 P 【出発】7時00分

【行程】

歩行時間 約5時間 累積標高差 700m

体力度・技術度 ★★★☆☆

【装備】無雪期の装備

※ 詳細な企画内容は次号会報No.277に記載します。



11/25 ~26

恒例 富士山を愛でる山旅

コースプラン

1日目 富士スバルライン5合目奥庭散策

2日目 道の駅なるさわ～足和田山～光陽台～道の
駅なるさわ 《富士山展望の稜線歩き》

山行報告

9/9(土)~9/11(月)

穂高連峰縦走

北穂高岳 3 1 0 6 m
澗沢岳 3 1 0 3 m
奥穂高岳 3 1 9 0 m

メンバー：(L) 塚 良昭 的場 邦夫 今村 和子

【 行程記録 】

9 日	
薬勝寺池駐車場	(5 時)
アカンダナ	(7 時 20 分)
上高地	(8 時)
明神	(9 時 10 分)
徳沢	(10 時)
横尾	(12 時 10 分)
澗沢小屋	(15 時)

10 日	
澗沢小屋	(6 時)
北穂高岳山頂	(10 時)
澗沢岳	(13 時半)
穂高岳山荘	(14 時半)

11 日	
穂高岳山荘	(5 時半)
奥穂高岳山頂	(6 時 10 分)
紀美子平	(7 時 50 分)
前穂高岳山頂	(8 時 35 分)
紀美子平	(9 時 10 分)
岳沢小屋	(11 時 35 分)
上高地	{14 時半}
アカンダナ	(15 時 20 分)
薬勝寺池駐車場	(18 時 40 分)



ひとくち感想

的 場：天候に恵まれて計画通りに何とか無事に山行出来てほっとしています。3日間ともヘリが飛んでいてうるさかったが3人とも景色に感動感動です。無事でよかった！！

今 村：1日目、予定通り、上高地、8時出発。今から登る穂高連峰を確認し歩き始める。横尾大橋で梓川を渡り、ここから原生林の中を歩く。とても涼しい。左側の谷の向こうに屏風岩の大岩壁が姿をあらわす。新しいつり橋を渡った後からは、ちょっときつい登りが続く。

今 村:分岐点を右に進むと、涸沢ヒュッテが見える。その向こうに、カラフルなテント場🏕️。そして、今日泊まる涸沢小屋が見えた。予定と、ピッタリ3時に到着。今日は、ダラダラ道を入れ、7時間歩いた。今日一日歩いた自分にご褒美。山で飲むビールの味は格別。

2日目。今日も青空が広がるいい天気。6時出発。小屋の右側に急斜面のガレ場の山道がずっと続いている。そこをゆっくりゆっくり登る。きつい登り坂ばかりで、バテバテ。なんとか奥穂高岳と北穂高岳の分岐点に着く。朝食があまり食べれなかったからか、身体は、ヘトヘト。リーダーが、『ぼくは、北穂高岳はパスする。』と言う。私もそこに座り込んだ。的場さんだけ、すぐそこに見える北穂高岳山頂に、向かう。重い荷物を、背負いながら、すごい速さで、岩の間をぴょんぴょん跳んでいるかのよう。後ろ姿は、若者の足取り！私達は、一休みして、涸沢岳に向かって登り始める。登ってすぐ、北穂高岳の南陵の山頂付近に着く。素晴らしい景色。雲一つない青空に、360度のパノラマ。槍も、憧れのジャンダルムも、大きくくっきりすぐ目の前に見える。写真で見た穂高連峰の写真そのままの眺め。そこからものすごい岩場。岩につけられた白い○印を頼りに、涸沢岳に向かう。鎖があるとホッとす。鎖がないところは、一步、一步、一手、一手、『1.2.3.イチ、ニイ、サン』と、3点支持を、確認しながら垂直な岩場を、下りたり上ったり。真下を見る余裕もない。尖った岩を掴み、少し平らところを見つけては、足をかける。頭上には、ずっとヘリコプターの音が、『気をつけろ』と、警告しているかのよう。いきなり、『そこに足をかけろ！』『違ご！』『どこ見とる！』『右！』『それでいい！』と、鋭い声。北穂高岳山頂から戻ってきた的場さんが、アドバイスをくれる。いつの間にか、涸沢岳山頂。もう午後1時半。もちろんいい眺め。真ん前に奥穂高岳。真下に、穂高岳山荘が見える。予定通り午後2時半に小屋に到着。今日は、8時間半。もうクタクタ。『どうけ、今から奥穂登って来る』とへろへろの私達に、的場さんが冗談混じりに言うが、そんな元気は、残っていない。今日は、ご褒美もせずに明日に備える。

3日目。雲が真っ赤に染まる朝焼けの変更を楽しみながら、慌ただしく準備。朝食は、卵かけご飯。そして5時半出発。いきなり垂直に立つ3段梯子から奥穂高岳に向かう。いくつもの梯子に鎖場を登る。ひたすら白い○印を見つけながら登る。40分で山頂に着く。標高3190mの山頂には、新しく立派な穂高神社峰宮が祀られていた。ものすごい風。雲の流れが速く、劔岳やジャンダルムが見えたり消えたり。寒いので、すぐにそこから紀美子平に向かう。両側が切れ落ちた狭い稜線、吊尾根、を歩く。紀美子平に荷物を置き、前穂高岳山頂を目指す。鎖も梯子もないが、ものすごく急な登りばかり。荷物がなくて体が安定し、足が軽い。そこも、素晴らしい眺め。奥穂高岳から、吊尾根と、通ってきた山道が一目で見られ、(すごい所を歩いてきたんだ)と、自分に感動。重太郎新道は、長くゴツゴツした岩場ばかり。今日も、ヘリコプターの音を聞きながら、気を引き締めて歩く。涸沢ヒュッテに着いて、ゆっくり昼食。あとは林の中を、ひたすら上高地に向かって歩く。午後2時半上高地に着く。今日は、9時間歩いた。河童橋ちかくから、梓川越しに、穂高連峰を見る。登った日とは全く違った、親しみのある眺め。もちろん、あの日以上に輝いてみえる。あそこを歩いてきたんだと思うと、そんなことができた自分に、自信？感動？すごい長い長い、穂高連峰縦走でした。1年分の山登りを3日間で登ったくらいの満足感。今日も筋肉痛が酷いです。楽しい楽しい3日間でした。計画してくださったリーダーさん、安全アドバイスを、たくさんしてくださった副リーダーさんのおかげで、こんな素晴らしい体験をすることができました。本当にありがとうございました。行くことはないだろうと思っていた穂高連峰縦走は、私の素晴らしい思い出になりました。行き帰りの安全運転も、ありがとうございました。

塚 : アルプスを代表する登山者憧れの穂高岳へ登ることができ最高でした。1 日目は上高地から涸沢小屋までの登り。途中雨に遭いましたが直ぐに止む。涸沢ヒュッテのテラスで展望を楽しんでから涸沢小屋到着（コースタイムでした）夕方にテラスで肌寒いなか生ビールを飲んでいたのできっかけのようで、寒気がして体調を崩し食欲も無くなる事態に、微熱があるようだ。

2 日目は、まず北穂高岳に向かうが高度を上げるに従って、段々と心拍数が上がり息が切れて、徐々に二人に遅れるようになる。奥穂高岳との分岐に着く頃には青息吐息の状態。体力温存のため北穂高岳北峰には行かないことにする（的場さんは登頂）北穂高岳南峰も展望が良いので休憩しながら写真を撮っていると、早くも的場さんが到着し合流する。その後緊張のアップダウンが続き、最後の涸沢岳への登りが今回一番ハードだった。山頂での展望は素晴らしい。下り初めて10分程で1時半頃に穂高岳山荘に到着（コースタイムより1時間遅れるが、予定より1時間早く到着する。私が足を引っ張る。倒れるように布団に入り夕食まで眠るが、体調は回復せず）

3 日目は、奥穂高岳への急登、見た目には垂直に見えるが50分程で登頂。今日も素晴らしく晴れて360度の大展望、ジャンダルムの険しい岩峰が目の前に迫る。

吊尾根を下り紀美子平から前穂高岳に登る。山頂はやや広く眺望も申し分ない。その後重太郎新道の急斜面を下り涸沢小屋で昼食を摂る。そこからは歩きやすい樹林帯を下り上高地に至る（コースタイムより30分遅れるが、計画書通りの時刻に到着）

今回の穂高岳縦走は、私のこれまでの山行の中で体力的にも技術的にも最難関の山でした。しかし険しい岩稜と豪快な山並みに登山者が憧れる理由も分かりました。体調不良でチームには迷惑をかけましたが、全員無事に下山できたことが何よりでした。



山行報告

9/23(土)

四阿山 (2354m)

長野県上田市・須坂市

24(日) 根子岳 (2207m)

群馬県妻籠村

メンバー：〈L〉 的場邦夫、〈SL〉 岩井富雄、塚 良昭、草 進、石黒洋子、新田俊明、守田清子



【行程記録】

- 1日目 薬勝寺P発 6:30 → 北陸道・上信越自動車道 → 米子大滝P発 10:45
→ 周回コース → 米子大滝P着 13:30 → 菅平高原スイスホテル着 15:00
- 2日目 菅平牧場登山口発 7:25 → 小四阿 8:40 → 中四阿 9:55 →
四阿山着 11:00 (昼食) 四阿山発 11:35 → 分岐 11:50 →
根子岳 13:30 → 菅平牧場登山口着 15:20 → 薬勝寺P着 19:00

ひとくち感想



的 場：ツアーリーダーの堀井さんが体調不良で不参加となり一気に気持ちが不安になったが、メンバーの協力で無事に山行出来ほっとしている。一日目、米子大瀑布は霧で真っ白で良くわからないうちに周回終了し早目にホテルにチェックイン。(pm2:30) 菅平も霧で真っ白。ホテルは我々だけで貸切でした。二日目は快晴で気持ち良く、予定通り四阿山、根子岳を展望を楽しみながら周回出来ました。下山後の牛乳ソフトがおいしかった。

岩 井：1日目は、雨ふりの中の出発でした。現地も霧模様で視界が悪くただ歩くだけでした。小雨が降りだしたので最後の30分ほど？急ぎ足で駐車場へ。幸い雨の影響なしで到着できました。2日目は、予想通り良い天気にも恵まれ、期待しながらの出発でした。初めは笹が生えていて、登山道は所々ぬかるんでいて歩きにくい。どんどん標高を上げて行くと遠く槍ヶ岳、剣岳まで見えるのに感動しました。頂上付近は、谷川岳の時と違って秋の空気変わっているのを感じました。

草 : 予想外の大雨の中を走り、地元の観光名所に足ならしの散策です。米子大瀑布はひんやり霧が身体を包み、音をなしての滝が不気味に感じられて、神秘漂う中を楽しみます。快晴を期し寝床へ。翌日は、小西阿、中西阿と隊列乱れることなく山頂到着です。広々とした緑さわやかな高原広場が目の前に広がります。雄大さに心が吸いこまれそうです。取り囲む山々の盆地はまさに信州須坂の特権です。根

子岳の草原、さわやかな風、見ると今来た厳しい下りの辛さも忘れ、爽快さに山の良さを感じて、足取りも軽やかになります。不思議です、紅葉を邪魔する杉林が余り見掛けません。紅葉観賞の聖地の様です。寒暖の差が育むフルーツを買い込み帰宅の途に就きました。安全ご苦労様でした。感謝します。

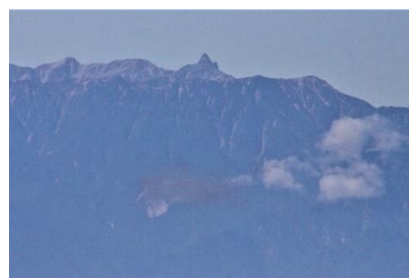


石 黒：楽しみにしていた1ヶ月ぶりの山行。1日目の米子大瀑布は霧のため姿を見せてくれませんでした。水しぶきをあげて豪快に流れる沢を眺めて歩いたり、吊橋を渡ったりするのは爽快でした。快晴の2日目、四阿山と根子岳では、熊笹の細い道を歩きました。白樺の森、麓の牧場、高原野菜畑、頂上からの360度パノラマの山々の景色が素晴らしかったです。下山後は濃厚ソフトクリームを味わい、途中でシャインマスカットを買いました。とても楽しい山行でした。ありがとうございます。

塚：初日は米子大瀑布を見に行きましたが、濃霧のために不動滝は微かに見えたが、権現滝は全く見えず残念でした。二日目は一転して一日中快晴で登山日和でした。四阿山への登りは背丈程のササの道をかき分けながら進みました。四阿山と根子岳共に山頂の展望は素晴らしい。近くには浅間山、遠くには槍穂高・劔岳・五竜岳・白馬岳等の北アルプスの山脈が青空にクッキリと浮かび上がっていました。

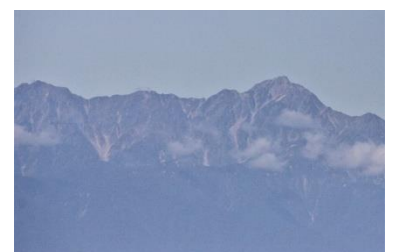
新 田：1日目は濃霧に包まれ滝の音だけが聞こえるというちょっとストレスが溜まる山行となりましたが、2日目は素晴らしい秋晴れに恵まれ気持ちの良い山歩きとなりました。四阿山・根子岳はそれぞれに特徴のある山容で360°の展望があり、四阿山の山頂からは2018年に三島野山行で登った浅間山が間近に望まれ楽しかった当時の山行が蘇りました。企画して頂いた堀井さんやお世話をして頂いた方々に感謝、感謝です。

守 田：菅平高原の牧場から四阿山・根子岳の周回は変化に富んだとても良いコースでした。両山頂からの大パノラマが大変すばらしかったです。鞍部から見上げる四阿山は堂々としていて、根子岳は斜面全体を覆う笹が柔かい色で癒しの雰囲気。秋晴れの下、楽しく歩いて大満足の山行でした。リーダー、メンバーの皆様、そして企画していただき断念ながら参加できなかった堀井さん、ありがとうございました。



槍ヶ岳が！

劔岳が！



〔三島野スポーツクラブ世話人会〕

任務分担	氏名	住所	TEL	携帯
代表	岩井 富雄	射水市宝町 1364-35	57-8180	090-5177-9255
副代表	的場 邦夫	氷見市十二町 1037-36	74-6434	090-4320-5325
副代表	堀井 泰則	高岡市石瀬 748-6	25-2792	090-1314-6394
会計担当	塚 良昭	射水市寺塚原 226	84-1162	080-8033-7427

世話人会は、荒井英治、川渕順正、棚田清志、新田俊明、山本則夫、加藤日出子、守田清子と上記の4名で構成します。

〔相談役〕山田 格、林 憲彦 〔監事〕草 進、浦 幸江

10月の世話人会開催は10月3日(火)と17日(火)の午後2時から、会場は「はなみずき」です。どなたでも自由に参加できます。ぜひ顔をだしてください。

会報編集担当です。会報に記載する原稿のは下記のアドレスに送ってください。

堀井泰則 horii.yasunori@rouge.plala.or.jp 甲かほる kab@p2.tcnet.ne.jp

松田理恵子 krbara@p2.tcnet.ne.jp

会報『三島野スポーツクラブ』をインターネットで見るとするには、まず、「スポーツ連盟とやま」を検索し、次に富山県連盟、次の画面の「三島野スポーツクラブ」をクリックし、次の画面の「会報」をクリックすると見ることができます。

ホームページへのアクセスは http://sportstoyama.namaste.jp/99_blank.html を入力して検索してください。また、スマホの場合は右のQRコードを利用してください。

全ページをカラー写真で見ることができます。

